

(第5号様式)

平成27年 3月13日

新たな文化活動チャレンジ事業補助金企画提案書

奈良県知事様

団体所在地 〒〇〇〇〇-〇〇〇〇
奈良県奈良市〇〇町〇〇-〇
団体名 〇〇オペラフェスティバル実行委員会
代表者名 委員長 〇〇 〇〇 印

平成27年度「新たな文化活動チャレンジ補助金」にかかる企画提案書を、下記のとおり関係書類を添えて提出します。

事業名	〇〇〇オペラフェスティバル	
添付書類	1. 事業計画書(第1-2号様式) 2. 収支予算書(第1-3号様式) 3. 団体調書(第1-4号様式) 4. 事業の実施体制(第1-5号様式) 5. 団体目的等についての誓約書(第1-6号様式) 6. 重点枠申請の理由書(第1-7号様式) ※重点枠申請の場合のみ 7. 団体の規約、定款等の写し、役員名簿 8. その他参考資料(団体紹介パンフレット、過去の催しの案内、など)	
連絡担当者	氏名	△△ △△
	住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 大和郡山市〇〇町〇〇
	電話番号	0743-〇〇-〇〇〇〇
	FAX	0743-〇〇-〇〇〇〇
	E-mail	×××@nara〇〇.jp

※ 本申請書及び添付書類は、連絡担当者に関する事項以外は全て原則として公開資料とします。
また、提出いただいた資料の返却はいたしませんので、必ず写しをとっておいてください。

(第1-2号様式)

事業計画書

事業名	〇〇〇オペラフェスティバル		
	重点枠申請の有無		<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
概要	下記の点について、それぞれ簡潔・明瞭に記載してください		
趣旨・目的	……という状況を踏まえ、県内の……よる、オペラフェスティバルを開催することにより、……文化の振興と、……を活性化することを目的とする。		
要件該当性	<small>(「次世代育成」、「県民参加」、「文化力強化」、「交流」、「被災地復興」のいずれかの要素をどのように盛り込んだか)</small> ……について、参加する子どもたちを広く公募し、オーディションで選んだキャストに対して、……に基づくカリキュラムを実施。講師〇〇を招いた集中ワークショップでスキルをアップし、次世代の育成を進める。事業の成果発表として、〇月に……を開催し、集大成とする。		
公益性	……だけでなく、……にとっても利益となり、……に事業効果が還元される点において公益性が高い。		
新規性・創造性	……の点において、……が独創的で新しい取組であり、特に……について……といった工夫を盛り込むことで、先進的なモデルケースとなる。		
継続性・発展性	来年度からは、当該事業の……の実績を踏まえ、更に……の観点で……へと取組を発展させる。		
効果	事業実施により、……が推進され、……する効果が見込める。また、単なる発表ではなく、フェスティバルと〇〇を組み合わせることで、〇〇にもつながる。		
事業内容	日時	実施内容	実施場所
	〇月〇日	〇〇実行委員会開催 参加予定〇〇、〇〇、〇〇 ……に関しての打合せ	〇〇市〇〇センター
	〇月〇日 ～〇月〇日	〇〇オペラキャスト募集 ……への参加者を……を対象に公募	インターネットで全国公募
	〇月〇日 ～〇月〇日	〇〇を招いた〇〇ワークショップ テーマ:〇〇 手 法:〇〇〇	〇〇町〇〇ホール
	〇月〇日	〇〇オペラフェスティバル開催 (メイン) プログラム:〇〇〇 ゲスト:〇〇 主要キャスト:〇〇〇 (サテライト) プログラム:〇〇〇	(メイン) 〇〇市〇〇センター (サテライト) 〇〇市〇〇会館
事業期間	平成27年〇月〇日～平成27年〇月〇日		
特記事項 アピールポイント	今回この事業に応募したのは、…… 特に、……については……を行い、従来型の取組とは一線を画すものである。 また、〇〇を身近に感じ、積極的な参加を促すため……を取り入れて実施した。		
参加者数見込	出演〇〇人 観客〇〇人		
総事業費	2,397千円		
入場料等	510千円		
交付要望額	1,000千円		
後援・協力等	〇〇市後援、〇〇新聞後援、日本〇〇連盟協力		

コメント [適用1]: 記載にあたっては、募集要項に示す審査基準も参考にしてください

コメント [適用2]: どういった内容が要件に合致するのかが明確に記載してください。

コメント [適用3]: 具体的な事業の内容、スケジュール、進め方について、記載してください。

様式大1-3号と矛盾の無いように記載してください。

※行は適宜追加してください

(第1-3号様式)

収支予算書

収入の部		支出の部	
内訳	予算額	内訳	予算額
ワークショップ参加料 1,000円×10名	10,000	出演・出展関係費	
		ワークショップ講師	30,000円×5日
		ゲスト出演料	150,000円×1団体
		ピアニスト出演料	100,000円×1名
		旅費	
〇〇オペラフェスティバル入場料 一般 2,000円×200人 学生 1,000円×100人	400,000	ゲスト交通費	2,500円×10名
	100,000	印刷・広報関係費	
		チラシ印刷(参加募集、成果発表各5,000)	10円×10,000枚
		ポスター印刷	100円×500部
		パンフレット印刷	200円×2000部
		チラシ、ポスター郵送代	160円×200箇所
		設営・舞台費	
		ワークショップ設営委託費	120,000円×5日
		サテライト会場設定費	150,000円×2箇所
		本番舞台人件費	20,000円×5人
		会場整理謝金	5,000円×10人
		会場費	
		ワークショップ会場使用料(〇〇ホール)	10,000円×5日
		フェスティバル会場使用料(〇〇センター大ホール)	250,000円
		その他	
小計	510,000	小計	2,357,000
自己負担額		講師、スタッフ昼食代	
	887,000	800円×10名×5日	40,000
奈良県補助金申請額			
■【重点枠申請の場合】			
(補助対象経費-入場料等収入)×2/3 上限100万円	1,000,000		
□【一般枠申請の場合】			
(補助対象経費-入場料等収入)×1/2 上限50万円			
収入総額	2,397,000	小計	40,000
		支出総額	2,397,000

収入・支出ともに積算内訳を必ず記載してください。

支出は予め見積を徴収するなどして、適正額で計上してください

※収入総額と支出総額は一致させてください

※重点枠の申請を行う場合の補助金申請額及び自己負担額の計算は、重点枠の計算式で行ってください。審査の結果、一般枠での内示となる場合があります。

(第1-4号様式)

団体調書

団体の名称	〇〇オペラフェスティバル実行委員会		
活動の開始年月	平成22年4月		
法人格	あり・申請中・ <u>なし</u> (該当するものに○印をつけて下さい)		
認証・許可年月日	平成 年 月 日 所管庁:		
所在地	〒〇〇〇-〇〇〇〇 奈良県奈良市〇〇町〇〇-〇 TEL 0742-〇〇-〇〇〇〇 FAX 0742-〇〇-〇〇〇〇 E-mail 〇〇〇〇〇@〇〇〇.jp URL http://aaa.....		
代表者職・氏名	職名	実行委員長	ふりがな 〇〇〇〇 〇〇〇
			氏名 〇〇 〇〇
連絡責任者 連絡先住所 ■ 自宅 □ 所属先	氏名 △△ △△ TEL 0743-〇〇-〇〇〇〇 FAX 0743-〇〇-〇〇〇〇 E-mail ×××@nara〇〇.jp 〒〇〇〇-〇〇〇〇 大和郡山市〇〇町〇〇		
設立の目的 と 現在の活動内容	当実行委員会は、……をすることを目的に、……を契機として平成22年4月1日に設立した。現在は……を拠点に……の活動を行っている。 個人会員数 10人/団体会員 一団体/専従職員 一人		
団体の財政状況	■昨年度の決算 3,500千円 ■今年度の予算 5,000千円 (それぞれの支出ベースで記載してください)		
活動実績 (箇条書き)	【平成26年度の主な活動】 平成26年 8月 〇〇コンサート (〇〇市民会館大ホール) 10月 〇〇オペラ「〇〇」(〇〇寺講堂) 平成27年 1月 〇〇県音楽祭に参加(〇〇県〇〇ホール)		
備考			

コメント [適用4]: 法人格が無い場合でも規約等と役員名簿が必要です

コメント [適用5]: 特に最近の活動内容について記載してください

(第1-5号様式)

事業の実施体制

団体名 ○○オペラフェスティバル実行委員会

代表者名 ○○ ○○ 印

担当業務	氏名	団体での役職名	担当業務の詳細
統括・代表	○○ ○○	委員長	全体統括
企画担当	■■ ■	副委員長	ワークショップの企画責任者 オペラ発表の構成統括責任者
広報担当	●● ●●		ワークショップの広報責任者 メインイベントの広報責任者
運営スタッフ	△ △△		印刷物の制作
運営スタッフ	▲▲ ▲		運営統括責任者
総務担当	□□ □□	事務長	事務・会計全般
監査担当	◆ ◆	監事	会計に関する監督

※役員及び職員のうち、この事業に関連する者について記入してください。